

「ながさき介護の職場環境向上宣言」取組結果報告書

法人名	フリガナ	シャカイフクシホウジン ナゴミカイ	法人所在地
		社会福祉法人 なごみ会	五島市木場町493番地1

【宣言情報】

<宣言> ※ 以下の取組により目指しているもの  
**職員を大切に思う「気持ち」を目に見える【かたち(制度・仕組み)】にして、働きやすい・働きがいのある職場をつくります！**

取組期間	2018 年 月 日 ~ 2019 年 6 月 30 日
------	------------------------------

宣言達成のための取組  
 (全ての項目で、それぞれ小項目1項目以上の取組を行うこと。)

大項目	小項目	具体的取組		取組結果		
		現在の状況 (具体的に記載してください。)	将来の目標	自己評価	取り組んだ内容	
人材育成に関する事	新人職員の教育体制に関する事			→		
	職員の資質向上のための、研修や資格取得に関する事	②資格取得に関する施設独自の支援策が乏しい。	資格取得を支援する新たな制度を創設する。	→	◎	2019年4月より給与規程を改正(HPで公開)し、介護福祉士・介護支援専門員・社会福祉士の資格試験を受験した職員に「資格取得支援手当(最大15万円)」を支給。
	キャリアパスに関する事			→		
	その他(上記以外・自由記載)			→		
処遇・職場環境の改善に関する事	賃金の改善に関する事	俸給表の昇給幅が魅力に乏しい。	俸給表の昇給幅を大きくするとともに、キャリアアップ計画と連動した俸給表に見直す。	→	◎	2019年4月より俸給表及びキャリアパス一覧を全面改訂(HPで公開)し、職位と連動し昇給幅を拡大し、全職種を対象としたキャリアパスを導入。
	業務負担の軽減に関する事	短期入所施設の機械浴槽について、利用者が感じる恐怖心を考慮して使用を中止している(購入から10年経過)。	短期入所施設の機械浴槽を最新機器に更新(バージョンアップ)し、職員の介助負担を軽減する。	→	◎	短期入所施設の機械浴槽を2018年11月に最新機器にバージョンアップし、利用者のQOL向上と職員の介助負担軽減を実現。
	ワークライフバランス(仕事と暮らしの両立)に関する事	現在でも各職員の個別事情を考慮したシフトを編成しているが、希望休の多い人、少ない人で不公平感が生じている。	今後も基本方針は継続しつつ、希望休を消化しない場合に希望休を繰越し大型連休が取れる仕組みをルール化。	→	◎	2018年10月より希望休(最大5日)を消化しない場合に希望休を翌月以降に繰越し、大型連休が取れる仕組みをルール化。
	その他(上記以外・自由記載)			→		
モチベーションの向上に関する事	職員の悩みや不満の解消に関する事	年に1度、施設長と各職員の個別面談を実施し、面談時の要望や意見に対する施設長コメントを全職員で共有。また、「気づきカード」を投函できるポストを常設。	面談の回数増加若しくは異動の希望等を把握するためのアンケートを実施する。	→	◎	2019年度は施設長(本部長)と全職員の個別面談を2回実施するとともに全職員から職務上の希望等を記載した「身上調書」を提出してもらい配置等に反映。
	職場の人間関係の改善に関する事			→		
	専門性の発揮や評価等のモチベーションの向上に関する事			→		
	その他(上記以外・自由記載)			→		
その他(上記以外・自由記載)	事業計画が単年度限りで中期的な目標や経営方針が共有されていない。		中期経営計画を全事業所参画のもと策定し公表する。	→	◎	2018~2020年度の3か年の「中期経営戦略」を職員主体で作成し、理事会了承のうえ、HPで公開。

【自己評価】 ◎…十分達成、○…おおむね達成、△…不十分、×…未達成